

(配布先)

支店幹部

施工担当部署

関西支店災害防止協議会会員 各位

事務連絡(安-2021-20)

令和3年8月3日

清水建設株式会社関西支店
安全環境部長 辻 一嘉

清水建設関西支店
取引業者災害防止協議会
会長 岩田 正吾

災害多発への歯止め(要請)

平素は、コロナ感染拡大防止対策とともに安全衛生管理活動へ積極的に取り組んでいただき、ありがとうございます。

7月の支店特別安全協議会において山下支店長より災害多発に対する注意喚起があり、災防協会員各社様にも災害多発に対する依頼文書を発行しました。皆さまのご尽力の結果、災害発生は減少傾向にはありますが、未だに歯止めがかかっていない状況です。

発生原因の多くは行動災害や繰返し型の災害ですが、その中には細かい作業の計画・手順が作成されていない、思い付きで作業をしているようなものも多く含まれます。

夏本番が訪れ、暑さで注意力も散漫になり、熱中症や異常気象に伴う豪雨など自然災害への対策も必要です。

是非とも一人ひとりが安全衛生に対する意識を高く持ち、緊張感を維持し、安全を先取りした計画を立て、下記の「基本に忠実な安全管理」を実践するよう要請します。

- ・現場巡回頻度を上げて、作業員に声掛けを行い、緊張感を持続させる。
- ・すべての作業において、現場の声を聞いて作業手順を再確認し、周知する。
- ・すべての作業員が「一人KY」を実施し、不安全行動を撲滅する。

(朝礼時に、今日の自分の作業を頭に浮かべ、安全手順を思い描く、「安全瞑想の時間」を持つのも対策のひとつです)

以上